

協調して前進する

マニュファクチャリングにおける変革を加速する

NUTANIXTM

コンテンツの要約

3 はじめに

継続的な繁栄のための出発点としてクラウドテクノロジーを活用できるようにNutaniXがお手伝いします。

4 第1章

成長のための変革

社内の課題と将来の願望を理解しているテクノロジーパートナーとともに、成長の次の段階に導いてください。

7 第2章

戦略的な俊敏性の獲得

Nutanixのクラウド対応インフラストラクチャーは、同等の優れた信頼性基準を維持しながら瞬時にスケーリングする戦略的な俊敏性を提供します。

11 第3章

イノベーション4.0

インダストリー4.0テクノロジーを製造プロセスのまさに中核部分に組み込むことで、ビジネスの飛躍を実現できます。

14 ケーススタディー

Xiaomi

Xiaomiは、仮想化プラットフォームにハイパーコンバージドテクノロジーを採用しています。

16 ケーススタディー

Kaneka

カネカはNutanix Enterprise Cloud OSソフトウェアを実装して管理業務を合理化しています。

18 ケーススタディー

GSグループ

GS ITMは、プライベートクラウドトランスフォーメーションプロジェクトに向けたIaaSイニシアチブをサポートするためにNutanixを導入しています。

20 ケーススタディー

Tsingtao Brewery

Tsingtao Breweryは、Nutanix Enterprise Cloudを展開し、卓越したパフォーマンスを維持しながらスケールアップしています。

22 協調して前進する

マニュファクチャリングトランスフォーメーションに着手してください。



はじめに

今日の製造工場は転機を迎えており、Hyundai、LG、SK、Lotteなど、幼少の頃から慣れ親しんだブランドが参加しています。この急速な変化の1つが、サイロ化、複雑さ、高コストなどを伴わないデジタル化と革新への推進力の増大です。

この目の前の状況を説明する格言があります。「木を植えるのに一番良い時期は20年前だった。次に良いのは今である。」

インダストリー4.0の時代に入りました。この時代で要求されるのは、スマートファクトリプラットフォーム、デジタルテクノロジー、ブロックチェーンプラットフォーム、クラウド対応戦略などであり、最も重要なのがクラウド対応戦略です。

ただし、皆様の野心には、皆様のビジネス戦略と願望を理解しているパートナーからのサポートが不可欠です。

クラウドコンピューティングはコストの節約に役立ちますが、すべてのクラウドが同じというわけではありません。パブリッククラウドソリューションのパッチワークは、ハイブリッドクラウドネットワークより優れているとは限らないし、ハイブリッドクラウドは、単一のまとまりのある観点からインフラストラクチャーをオーケストレーションする機能なしに管理することは困難です。

Nutanixは、世界中の組織がその固有のニーズに合わせてエンタープライズクラウドソリューションをカスタマイズするための支援をしてきました。

継続的な繁栄のための出発点としてクラウドテクノロジーを活用できるようにNutanixがお手伝いします。

[!\[\]\(3e2231b1ad3ca8da8658228c00dd08e0_img.jpg\) コンテンツの詳細](#)





Nutanix: フォーブス・グローバル
2000企業の36%を含め、世界中
の14,000の顧客から信頼されて
います。

第1章

成長のための変革

現代の製造業者は、インダストリー4.0 (Industry 4.0) にゆっくりと移行しており、運用とITとの間のギャップを埋め合わせるためのエマージングテクノロジーを活用しています。しかし、スマートマニュファクチャリングは思ったほど簡単ではありません。諺にあるように、「ローマは一日にして成らず」です。社内の課題と将来の願望を理解しているテクノロジーパートナーとともに、成長の次の段階に導いてください。

フォーブス・グローバル2000 (Fortans Global 2000) 企業の36%を含め、世界中に14,000以上の顧客を抱えるNutanixは、すべてのバーチャル企業の業界リーダーが高度にカスタマイズされたエンタープライズクラウドソリューションを採用して各社の野望を実現するためのお手伝いをしてきました。

Nutanixは、世界の航空宇宙企業向けにミッションクリティカルなインフラストラクチャーを構築し、スマートマニュファクチャリング企業向けにインダストリー4.0の対応を実現してきました。当社は、完全なテクノロジーシフトへの道には、組織内での協調的なマインドセットシフトが不可欠であることを理解しています。

それは説得力、熱心な取り組み、そして共感を呼ぶ人間的なタッチをプロセスに加えることです。経験豊富なコンサルタントとパートナーが、皆様のビジネスが次の時代へと進むお手伝いをします。



レガシーインフラストラクチャーのケア

ほとんどの大規模なグローバル組織と同様に、皆様のテクノロジーファブリックもまとまりがないと思われます。そのため、以前の問題を解決するために行われた多くの決定は、管理の複雑さと、さらにはネットワークの信頼性の問題を引き起こしている可能性があります。クラウドコンピューティングへの移行に舵を切るには、最先端のアプリケーションと、寿命が来るのを待つ古いレガシーインフラストラクチャーの両方を収容できるアーキテクチャーの構築が不可欠です。現在のミッションクリティカルな機能をケアしながら、明日の基盤を構築する必要があります。



コンサルタントのガイダンスによる完璧なクラウドトランスフォーメーション

クラウドサービスへの移行は、単にテクノロジーを実装するだけではありません。組織内におけるITサービスの認識のされ方そのものを変えることです。完璧なクラウドトランスフォーメーションにより、データセンター内にとどまらず、テクノロジーの真の価値を引き出します。既存の運用モデルのトラブルシューティングを行い、変革のロードマップを作成する際には、固定のNutanixコンサルタントがチームをガイドします。

“

当社は、完全な本番システムを非常に素早く立ち上げて稼働させました。しかし、この種のミッションクリティカルなシステムでは、きわめて深く掘り下げ、すべてをテストして、あらゆる不測の事態がカバーされていることを確認する必要がありました。Nutanix XCPは見事に合格しました。その過程を通じて私たちを助けてくれたNutanixサポートスタッフの聡明さと知識に格別の感銘を受けました。”



Matti Lääkäri 氏

元 Elenia GroupのITスペシャリスト

[ケーススタディーを読む >](#)



コンプライアンス要件を盛り込む

ネットワーク内のアクティビティを全方位的に可視化することにより、個人情報保護法（PIPA）およびその他セクター固有のデータ保護法の完全なコンプライアンスを保証します。当社顧客は、[Xi Beam](#)をはじめとするさまざまなNutanixソリューションでこれを実現しています。[Xi Beam](#)は、データ暗号化法をストレージとエッジの両方に盛り込んでいて、マルチクラウド環境に関する一元的な全体概観を提供します。



サイバーセキュリティの脅威から保護する

調査によると、古いレガシーIT攻撃から派生したオペレーショナルテクノロジー(OT)システムの 익스プロイトが増加しています。

OTとITの間のギャップを埋めることは、必然的に組織に対する攻撃ベクトルの数を増やす可能性があることを意味します。[ソフトウェア開発プロセスにセキュリティ要件を組み込む](#)ことにより、まさに最初から監視制御・データ収集（SCADA）およびその他の産業用制御システム（ICS）に対する特定目的専用の攻撃から保護します。そして、稼働後には、セキュリティの監査、更新、パッチを自動化することにより、安全基準をさらに強固なものにします。

“

数日を要していたことが数時間で済むようになりました。ただ1つのプロセスを開発するにも、通常は複数の担当者と複数のスキルが必要とされます。それが今では、基本的に1つのスキルを有する1人の担当者で処理しています。そして、それは、展開のための時間と提供までの時間という観点で信じられないほどの前進です。

以前、当社の技術スペシャリストは整備士と見なされていました。今や、自ら考え、感謝し、自身のビジネスケースに重点を置くことができるようになりました。Nutanixがもたらしたアプローチのおかげで、彼らは大きく進化しました。”

Alessandro Rossi 氏

Leonardoのセキュリティー・情報システム部門、
ICTセキュアインフラストラクチャビジネスエリア責任者

ケーススタディーを読む >



第2章

戦略的な俊敏性の獲得

Nutanixのエンタープライズクラウドは、政府を含む世界中の主要組織によって実践テストされてきました。そして、デジタルマニュファクチャリング戦略を瞬時に立ち上げるには、同等の優れた信頼性基準を維持しながら瞬時にスケーリングする戦略的な俊敏性を提供するクラウド対応インフラストラクチャーが必要になります。

すべてのクラウドソリューションが同じというわけではありません。多数のパブリッククラウドプロバイダーに基づいて慌ただしく繋ぎ合わされたマルチクラウドモデルや限定的に統合されたハイブリッドクラウドモデルは、結局のところ扱いにくい「フランケンクラウド」であることが判明します。エンタープライズクラウドモデルは、異種のクラウドシステムを単一のまとまりのあるファブリックに統合するものであると考えてください。

ブロックチェーン、オープンソース開発、IoT（モノのインターネット）テクノロジー、人工知能（AI）、高度な自動化、スマートファクトリプラットフォームをベースにしたイノベーションをオーケストレーションしてください。その際、ITインフラストラクチャーがそれ自体をケアすることを認識しておく必要があります。



単一の統合クラウドネットワーク

ITを1つのプラットフォームに統合することにより、管理の複雑さを低減し、ネットワーク全体を1つのウィンドウで見ることができます。[すべてのアプリケーションを中央の場所からオーケストレーション](#)できるようになるため、自動化が可能な最も平凡なタスクを特定し、引き続き人間による厳格な監視を必要とする機能に注目することができます。

BOT (Build-Operate-Transfer) モデル上でeガバナンスプロジェクトを実行するクライアントは、ITジェネラリストの身軽なチームでシステムを自ら管理できることを知り、スマートインフラストラクチャーのシンプルに感謝するでしょう。



スケーラブルなインフラストラクチャー

[ハイパーコンバージドインフラストラクチャー \(HCI\)](#) では、ITプロセスを仮想レイヤー上で実行できるため、きわめて重要なIT機能のハードウェア依存性を解消できます。1つのノードで小規模に開始し、運用の拡大に応じてコンピューティング容量を追加できます。仮想デスクトップインフラストラクチャー (VDI) は、あたかも中央のIT内に配置されているかのように、まったく同じ方法で、最も離れたブランチに展開できます。

当社の仮想インフラストラクチャーは、ほとんどすべての主要ハードウェアベンダーとも連携するため、皆様のチームにおいて場所にまつわる特殊な取引を活用するための自律性が拡大します。

“

Nutanixの稼働を開始して以来、ダウンタイムは皆無です。拡張する必要が生じたら、即座に拡張できます。また、必要とするミッションクリティカルなサービスを政府の[仕事]のために準備している担当者の能力にどのように影響するかについて心配することなく、必要なサービスを提供できます。

皆様の評価は皆様のテクノロジーのチームで決まります。そして、皆様が正しい決定をしたと皆様のチームが考えるとき、それはおそらく、すべてのテクノロジーに対する最高の賞賛です。”

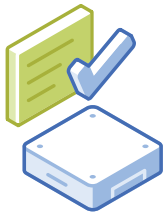


Jon Walton 氏

カリフォルニア州サンマテオ郡CIO

[ケーススタディーを読む](#) >





システム全体にわたる回復力

障害は、人的エラーからハードウェアの劣化、自然災害にいたるまで、さまざまな理由により、複数のレベルで発生する可能性があります。当社は、ほとんどすべての状況で機能する堅牢なインフラストラクチャーを構築するために、スタック全体でこれらの緊急性を考慮しています。

当社のハードウェアプラットフォームは、冗長な電源装置、メモリ、CPUを備えています。データもサーバークラスター内の複数のノード間で複製されているため、1つのノードに障害が発生した場合でも、クラスター内の他のノードと連携してシステムの稼働を維持します。エンドユーザーに不都合が生じることはまずありません。



開発者にとって使いやすいアーキテクチャー

インフラストラクチャーの全体的な安定性に影響を与えることなく、開発者がアプリケーションの構築、テスト、引き渡しを実施できるプラットフォームを使用することにより、オープンイノベーションを完全に採用できます。Nutanixでは、開発と運用の両方のニーズを満たすシステムを提供することで、それらの間のギャップを埋めるお手伝いができます。

クラウドアーキテクチャーをコンテナ化することにより、開発者が煩雑な手続きなしでコンピューティングリソースを取得したり、インフラストラクチャーからアプリケーションを分離することができるセルフサービスポータルを構築できます。製品展開の速度によりビジネス全体の成功や失敗が決定される世界では、開発者にとって使いやすいクラウドネットワークを構築することが不可欠です。

“

最初から、Nutanixを短期間で何の問題もなく導入できました。そして、立ち上げ以来安定しています。事業の拡大に合わせて簡単にスケールアウトできるプラットフォームを採用したかったので、躊躇なくNutanixを選択しました。”

Takashi Matsui 氏

TIS IncのITプラットフォームビジネスユニット
副ゼネラルマネージャー

[ケーススタディーを読む >](#)

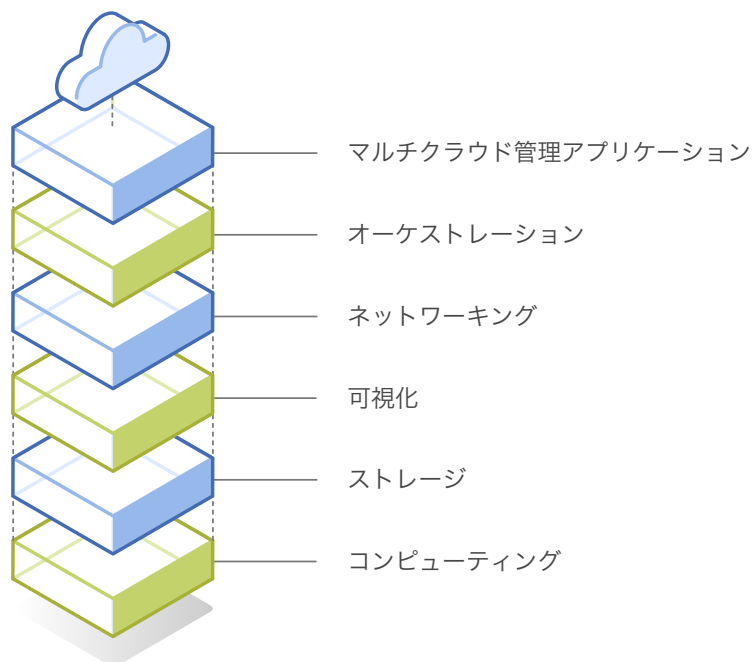




実現するための方法は？

Nutanixのソリューションは、業界で最も普及しているハイパーコンバージドインフラストラクチャー (HCI) テクノロジーに基づいて構築されています。HCIは、コンピューティング、仮想化、ストレージ、ネットワーキング、セキュリティを統合して、あらゆる規模のアプリケーションを強化する完全な100%ソフトウェア定義のスタックです。

Nutanixのソフトウェアとクラウドサービスは、IT運用を統合し、さまざまなクラウド環境全体でのスムーズなアプリケーションモビリティを実現します。



“

今まさに、各官庁に展開される構成について交渉が行われています。将来的には、Prismを使用した環境を意識することなく、1つの画面からオンプレミスとクラウドシステムをシームレスに管理できるようになるでしょう。このようなシナリオにおいてNutanix Xiサービスが果たす役割に大きな期待を寄せています。”

Motohiko Sakata 氏

BSN INET Co., Ltd

シニアマネージャー

[ケーススタディを読む >](#)





製造業内でのクラウドの展開は、今後2年間で**2倍の45%**になり、世界平均を4%上回ると予測されています。¹

第3章

イノベーション4.0

運用とITの間のギャップを最終的に埋めることにより、インダストリー4.0 (Industry 4.0) にステップアップできます。当社の調査によると、製造業でのクラウドの利用は、全業界における世界平均を上回っています。また、製造業内でのクラウドの展開は今後2年間で2倍の45%になり、世界平均を4%上回ると予想されています。

あらゆる製造業者は、その製造対象がスマートエレクトロニクス、プラスチック、あるいはバッテリーであれ何であれ、今現在、モダナイゼーションのどの段階にあるかに関わらず、アプリケーション要件を満たす応答性に優れたインフラストラクチャーが必要になります。将来に向けたテクノロジーを製造プロセスのまさに中核部分に組み込むことで、ビジネスの飛躍を実現できます。

将来の業界

エッジコンピューティングにより、すでに製造プロセスがグローバルに変化しています。しかし、インダストリー4.0テクノロジーを完全に採用するには、まさにこの目的のために構築された応答性に優れたインフラストラクチャーが必要になります。レイテンシーとアップタイムの懸念は、[NutanixのXi IoTプラットフォーム](#)で管理できます。このプラットフォームでは、エッジにおいてリアルタイムコンピューティング機能を提供します。

インテリジェントエッジソリューションを使用すると、工場の現場の洞察に基づいて行動することで、歩留まりと生産性を向上させることができます。また、作業現場の安全性を向上させたり、機器の故障を予測したりすることもできます。その他のアプリケーションとしては、画像認識機能による生産ラインの品質チェックの改善や、スマートエネルギー管理ソフトウェアによる組織全体のエネルギー消費の最適化などがあります。インダストリー4.0テクノロジーはすでに利用可能です。この変更の準備はどの程度できていますか？

将来の顧客

将来のコンシューマデバイスとアプリケーションはよりスマートになり、顧客は次の画期的な機能をますます要求するようになるでしょう。作業環境がwebOSやAuptimizerのようなオープンソースソフトウェアであっても、ThingQのようなAI利用イノベーションのどちらであっても、[すべてのクラウドを通じてすべてのアクティビティを簡単かつシームレスに調整](#)できるシステムを使って、次なる目玉を構築してください。

カスタマーサービスに関するステップアップのプレッシャーも高まっています。オフラインとオンラインのギャップを応答性の優れたIoTテクノロジーで埋めることにより、カスタマーサポートの応答時間の短縮や予測メンテナンスのスケジュールができます。また、さらに良いことに、デバイスの動作不良について自動的に警戒状態になり、顧客が何らかの不具合に気が付く前に問題を解決することさえ可能です。

“

(展開後) 私たちはすぐに魔法が起きているのを目にしました。当社のユーザーがエクスペリエンスの向上について話していたのです。さまざまなユーザーが何を变えたのかと私たちに尋ねていました。現在のシステムのエクスペリエンスが非常に優れているからだそうです。また、展開と管理も非常に簡単でした。今では、運用サポートにほとんど時間をかけていません。これにより、ビジネスの強化に費やす時間を増やすことができます。”

Theven Naicker 氏

Scania Southern AfricaのIT責任者

[ケーススタディーを読む](#) >



将来の サプライチェーン

価値の高い商品の完全なトレーサビリティを獲得できます。それらが、次期 Shiny Gadgetであっても、危険なほどの揮発性のバッテリーセルであっても可能です。生産ラインから保管、ステージング、出荷、ラストワンマイルまでのすべてにわたり、どの時点で、どこに製品があるかを理解することは、セキュリティのためだけでなく、万が一、その途中で製品の破損が生じた際には、損傷原因を追跡するためにもきわめて重要です。

IoTセンサーと堅牢なエッジコンピューティング機能を使用することで、在庫に関するインサイトを取得し、注文を追跡およびトリガーして、場合によってはトレンドを見つけて製造スケジュールの効率化を図ることができます。エッジにおける複雑さに対応できるインフラストラクチャーにスマートロジスティクステクノロジーを統合することにより、サプライチェーン業務の全体像を維持できます。

あなたは産業用IoTまでの
道のりのどこにいますか？

➤➤➤ [こちらの](#)インフォグラフィックを
ご覧ください



“

この[サプライチェーン向け]の[IoT]ソリューションをクラウドで開発し始めたとき、これをエッジにおいて産業規模で運用できるようにするパートナーが必要であることにすぐに気付きました。NutanixとそのXi IoTプラットフォームは、その目的のために私たちを支援するパートナーとして最適でした。Nutanixと連携することで、この革新的なソリューションが当社顧客の市場に投入されるまでの時間が大幅に短縮され、当社顧客のサプライチェーンとデジタルトランスフォーメーションの加速に役立ちました。”



Nicolas Odet 氏
Hardis GroupのCEO

ケーススタディーを読む ➤

ケーススタディー

XIAOMI



Xiaomiは、中国本土にある電子機器会社であり、スマートホームエコシステムの中でスマートフォン、インターネット対応テレビ、およびその他のデバイスを製造しています。2010年4月に設立されてから驚異的なペースで成長し、2019年のフォーチュン・グローバル500 (Fortune Global 500) リストに掲載された最年少企業となりました。現在、世界第4位の価値があるテクノロジースタートアップであり、460億ドルを超える価値と見積もられています。

➤➤➤ ケーススタディーの全文は[こちら](#)

ビジネスニーズ

エコシステムの急速な拡大と、それに伴うユーザー、システム、スマートデバイスの激増により、Xiaomiはフロントエンドオペレーションからのより強力なITサポート要求の急増に直面していました。また、着実に拡大し続けているITアーキテクチャーにより、Xiaomiのデータセンターのスペースと電力消費に厳しいプレッシャーが生じていました。

Xiaomiでは当初、VMware ESI 5.5仮想マシンとSANストレージで構成される従来の3層アーキテクチャーを実行する既存のITインフラストラクチャーのアップグレードと最適化により、成長を続けるビジネスのニーズに歩調を合わせようと試みました。

ところが、ビジネスの急速な成長により、バックエンドストレージシステムに対する要件の大幅な拡大が生じたため、このソリューションは不十分であることが判明しました。また、仮想化テクノロジーの採用も試みましたが、共有ストレージの制約のため、スケールアウトができませんでした。



ソリューション

Xiaomiでは、多くの検討を重ねた結果、仮想化プラットフォームのアーキテクチャーとしてハイパーコンバージドテクノロジーを採用することにより、ITインフラストラクチャー全体をオーバーホールすることに決定しました。そのためのITソリューションプロバイダーの要件は単純明快でした。データセンターが安定していること、ソリューションには冗長構成、高可用性フェールオーバー、およびデータセキュリティを組み込むこと、そして最も重要なこととして、最終的なシステムは限られたITマンパワーで維持されることが必須要件として挙げられました。

Xiaomiは、Microsoft Exchange、MS SQL Serverデータベース、SAP Business Suite、IPv6ベースのセットトップボックス、インターネットTVアプリケーションのデモシステムの展開用にNutanixのEnterprise Cloudプラットフォームを採用しました。

Xiaomiの以前のバックエンドストレージと比較して、Nutanix Enterprise Cloudは、レイテンシーで測定したストレージパフォーマンスが300%向上し、スループットが200%以上向上しました。また、このソリューションにより、データセンターのサイズが70%縮小し、電力消費が30%削減されました。また、XiaomiのIT管理者の作業負荷が50%削減され、ビジネスイノベーションに取り組む時間が解放されました。最後に、それぞれの新しいシステムの展開時間（急速に拡大する企業にとってきわめて重要）は、2週間からわずか2時間に短縮されました。

結果

- ✓ レイテンシーで測定したストレージパフォーマンスが**300%向上**
- ✓ それぞれの新しいシステムの展開時間が**2週間から2時間に短縮**
- ✓ XiaomiのIT管理者の作業負荷が**50%減少**
- ✓ スループットが**200%以上向上**
- ✓ データセンターのサイズが**70%縮小**
- ✓ 電力消費が**30%削減**

チームからの感想



“

仮想化プラットフォームの実装やプライベートクラウドの構築を検討している企業にとって、エンタープライズクラウドのリーディング企業であるNutanixは、テクノロジーとアプリケーションの両方の面で最良の選択です。”

Wu Jiaqing 氏

Xiaomi Incの
インフラストラクチャーアーキテクチャー部門
システムグループのリーダー



ケーススタディー



カネカコーポレーション (マレーシア)

カネカコーポレーションは、1949年に設立された日本の化学製品製造会社です。グループのマレーシア事業であるKaneka Malaysia Sdn Bhdは、1995年に開設されました。

Kaneka Malaysiaは現在、日本を除くアジアで最大の複合工場です。

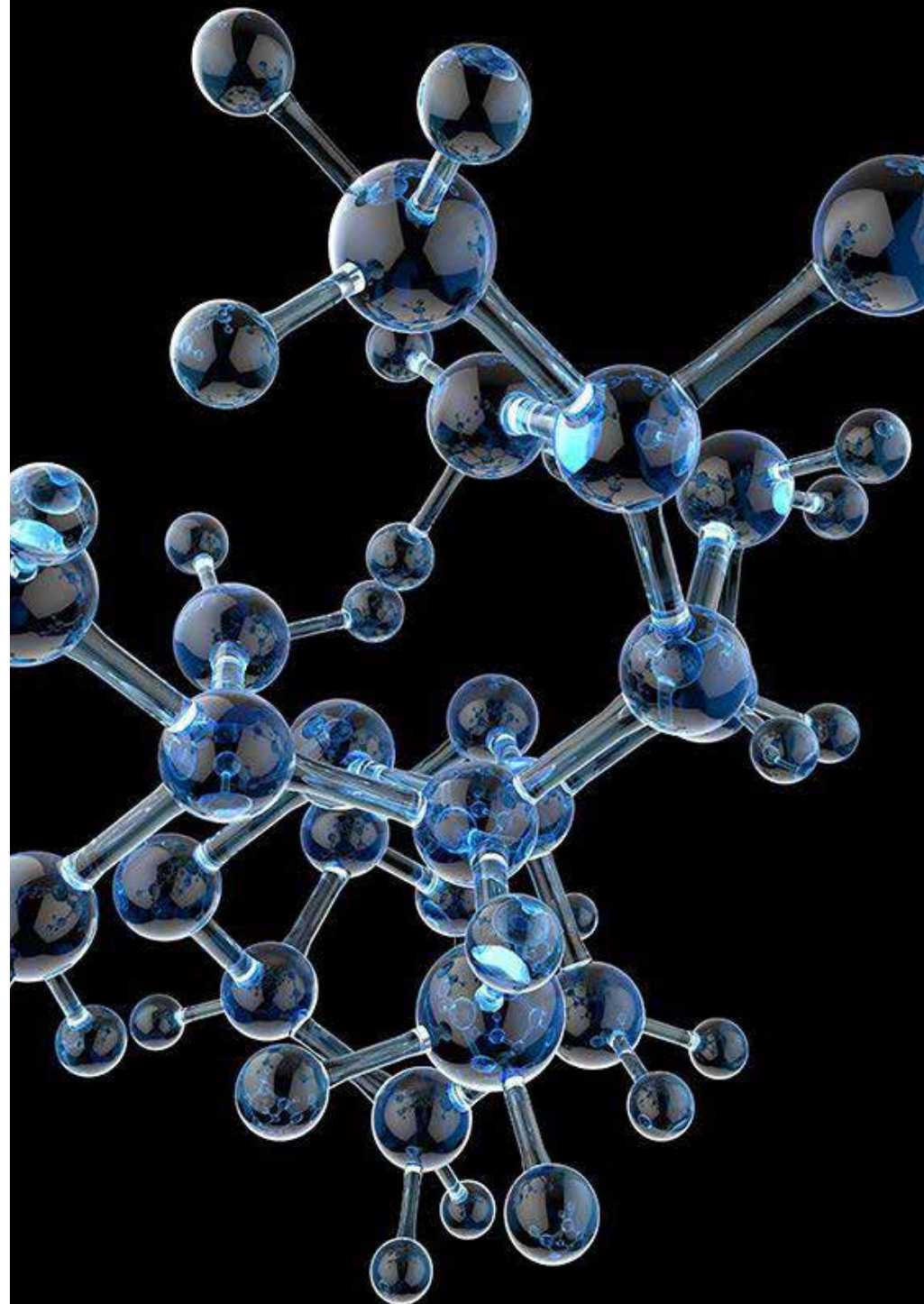
➤➤➤ ケーススタディーの全文は[こちら](#)

ビジネスニーズ

化学製品製造業界におけるコモディティー化の高まりにより、製品イノベーションの加速と運用コストの削減に対するプレッシャーが生じてきました。その動的に変化する業界を見据え、Kaneka Malaysiaは、自社成長の次の段階に対してレガシーの3層インフラストラクチャーはもはや適していないと判断しました。

同社は、NutanixのITパートナーであるVirtuosity Solutionsと共同でアセスメントを実施したところ、既存のITインフラストラクチャーは非効率で種類の異なるシステムで構成されており、それらは維持にコストがかかり、スケーリングが困難であることがわかりました。

また、アセスメントにより、Kaneka Malaysiaは潜在的なハードウェアやソフトウェアのクラッシュ、システム侵入、データセンターの停電などに対して適切に保護されていないことも明らかになりました。これらの脆弱性は、重要なオペレーションの可用性に深刻な影響を与える可能性があります。さらに、これらの異種のITシステムは展開と運用が標準化されておらず、人員の効率を抑圧し、ビジネスの成長を阻害していました。



ソリューション

Kaneka Malaysiaは、Nutanix Enterprise Cloud OSソフトウェアを採用して、管理業務を合理化することを決定しました。同社のサーバーのうちの34台がNutanix Enterprise Cloudプラットフォームに移行され、ビジネスクリティカルなアプリケーションが仮想化されました。たとえば、同社のSAPアプリケーション (SRMおよびPI)、Microsoft SharePoint、人事管理システム (HRMS)、その他のプラント運用のいくつかのミッションクリティカルな独自開発システムなどです。

1年間にわたってシステムを展開した後、同社の生産性が35%向上し、必要なITサポートが91%削減されたとともに、メンテナンスに必要な人員が劇的に削減されました。また、このソリューションにより、15台の物理サーバーを除去することができ、同社のデータセンターの必要面積が縮小され、電力消費も83%削減されました。同社は、Nutanixのソリューションにより会社全体の運用コストが2022年までに150万マレーシアリンギット (US3億7,900万ドル) 削減されると予測しています。

結果

- ✓ 生産性が**35%向上**、必要なITサポートが**91%減少**
- ✓ 15台の物理サーバーの除去により**データセンターの必要面積が縮小**
- ✓ **電力消費83%削減**を達成

チームからの感想



“

ITアセスメントにより、全体的な生産性を向上させるうえでのデジタルインフラストラクチャーの価値に気付くことができました。また、コアテクノロジーの1つとしてNutanixを使用し、システムをオーバーホールすることを決断するのにアセスメントが役立ちました。

[Nutanix導入による]変化はすぐに現れました。まるで何年も前に回転が止まっていた歯車が突然活気づいたかのようなようでした。Nutanixは必要なときに、いつでもこの変革をサポートするためにそこにいました。”

Ehtesham Ihsan 氏

Kaneka Malaysia Sdn Bhdの
IT部門責任者



ケーススタディー

GSグループ



GSグループは、韓国有数の複合企業体です。2019年現在、国内8位の規模の複合企業であり、エネルギー、小売、プロフェッショナルサービスをはじめとする多数の事業を手掛けています。

GSグループのITインフラストラクチャーはGS ITMによって管理されており、GS ITMがGS EnergyやGS Globalなどのグループ内の他の関連会社や外部の顧客にITサービスを提供しています。

➤➤➤ ケーススタディーの全文は[こちら](#)

ビジネスニーズ

従来のインフラストラクチャーは、優れたエクスペリエンスと最適化されたサービスをグループに提供するというGS ITMの使命の妨げになっていました。既存のシステムが柔軟または効率的に動作することができなかっただけでなく、同社はシステムをUnixからLinuxに移行するときに問題にも直面しました。たとえば、ソケット通信用のデータ通信サービスをはじめとする既存アプリケーションの移行などです。

同時に、GS EnergyやGS Globalなどの関連会社も、ITシステムのパフォーマンス不足に関連する問題に直面しており、それによって稼働時間に影響が出ていました。しかし、GS ITMでは、自身のインフラストラクチャーの問題を解決するまで、グループに適切なサポートを提供することができませんでした。

GS ITMは、一般的なクラウドベースのアーキテクチャーのもとで異種のITシステムを統合するソリューションが必要であることを認識していました。そして、Nutanixによるハイブリッドクラウドのトランスフォーメーション戦略を選択しました。



ソリューション

プロジェクトは、GS ITMにおけるプライベートクラウドトランスフォーメーションに向けたIaaSイニシアチブから始まりました。Nutanixは、ハイパーコンバージドインフラストラクチャー（HCI）、補完製品、および同社のハイブリッドクラウド戦略に沿ったロードマップを提供しました。その後、Nutanixの関与が他の関連会社にも拡大されました。

GS Energyでは、ITの運用と管理が劇的に簡素化され、ITスタッフが質の高いサービスの提供により多くの時間を費やすことができるようになりました。同社はまた、組み込みのAHV Nutanixハイパーバイザーによるコスト削減も実現し、新しいシステムの速度とパフォーマンスについてビジネス上の利害関係者から肯定的なフィードバックを受け取りました。

次に、GS Globalでは、インフラストラクチャー管理が統合され、計画外のダウンタイムが大幅に削減した結果、最終的にノンストップのサービス継続性が確保されました。Nutanixは、GS Globalのハイパーバイザー、仮想ネットワーク、VM、ストレージのワンクリック管理もサポートするほか、シンプルかつ効率的なインフラストラクチャー監視もサポートしていました。

他のグループ関連会社は、ますます競争が激化するビジネス環境で優位に立つために、Nutanixをすでに採用しているか、このソリューションのインストールを検討しています。

結果

- ✓ **インフラストラクチャーのパフォーマンスが40%向上、管理効率が85%向上**
- ✓ **IT支出が45%削減、インフラストラクチャーの複雑性が60%軽減**
- ✓ **SAP S/4 HANAのパフォーマンスが約50%向上**
- ✓ **インフラストラクチャーの簡略化によりITスタッフは優れたサービスの提供に注力可能に**

チームからの感想



“

Nutanix Prismのおかげで、インフラストラクチャー運用の効率と予測可能性の向上が実現されました。また、ますますペースが速くなり、複雑化しているグローバルオペレーションの要求に対処することができるようになりました。”

Kim Young 氏

GS GlobalのIT計画チームの
副ゼネラルマネージャー



ケーススタディー

TSINGTAO BREWERY



Tsingtao Breweryは中国第2位の規模を持つビール醸造所です。1903年に設立され、中国全土に60を超える醸造所を持ちます。同社は、海外市場への進出に成功した最初の中国ブランドの1つです。Tsingtao Breweryのリーダーは、組織の伝統を誇りにしている一方で、厳しい国際市場の中、継続的に革新する必要性も認識しています。

➤➤➤ ケーススタディーの全文は[こちら](#)

ビジネスニーズ

ITインフラストラクチャーはTsingtao Breweryの基幹業務のコアプラットフォームであり、同社は、新規のインテリジェントな小売モデルへの転換など、新しいビジネス構想をサポートするために、よりスケーラブルで柔軟なソリューションが必要であることを認識していました。そのため、製品の品質、サービス、管理を改善し、消費者にとってより多くの価値を生み出すための継続的な取り組みの一環として、Tsingtao Breweryは、デジタルトランスフォーメーションプログラムに着手して、主要な事業運営をアップグレードすることを決定しました。

これには、会社の厳格な技術基準および運用基準を満たす、俊敏でスケーラブルなデータセンターソリューションが必要でした。



ソリューション

Nutanix Enterprise Cloudは、有用性の高さ、シンプルなインターフェイス、堅牢なセキュリティの強力な組み合わせを特徴とすることから、Tsingtao Breweryのソリューションとして選択されました。このソリューションには、ハイパーコンバージドインフラストラクチャー (HCI) コンポーネントとNutanix AHVハイパーバイザーが含まれています。これらにより、卓越したパフォーマンスを維持しながら、Tsingtao Breweryが必要に応じてスケールアップできるようにサポートしています。

特筆すべきは、このソリューションにより、ITチームがパフォーマンスや機能を強化する際、ノードを追加するだけでコンピューティングリソースとストレージリソースを簡単に拡張できるようになったことです。Tsingtao Breweryがプロセスを拡張または調整した場合にも、事業運営が妨げられることは一切ありませんでした。

Nutanix Enterprise Cloudは、展開して以来、一貫した信頼性を提供しており、堅牢なパフォーマンスとデータセキュリティを提供しながら、Tsingtao Breweryが厳格な製造業SLA要件に準拠することを可能にしています。また、このソリューションにより、Tsingtao BreweryのIT組織の効率が向上し、心配事のない日常業務の提供と、メンテナンス機能の合理化が実現されています。

結果

- ✓ プロセス変更の影響を受けない事業運用をサポートするための
柔軟でスケラブルなインフラストラクチャー
- ✓ **インフラストラクチャーの信頼性の向上**により厳格な運用基準に適合
- ✓ **IT管理の作業負荷が低減**されたため他の優先事項に集中可能に

チームからの感想



“

Nutanix HCIは、俊敏性を最大化し、デジタルトランスフォーメーションのための柔軟でスケラブルな基盤を確立するために必要なパフォーマンス、安定性、使いやすさを実現しています。”

Xu Haiqing 氏

Tsingtao Brewery Co., Ltd.の
情報管理部門の部長





協調して前進する

Nutanixは、エンタープライズクラウドソリューションの世界的リーダーであり、NASDAQに上場されています。2009年に設立された当社は、ハイパーコンバージドインフラストラクチャー (HCI) の市場において早期からリーダーであり、ソフトウェアソリューションとクラウドサービスの幅広いポートフォリオを提供するまでに進化してきました。

ガートナー (Gartner) によると、2023年までに全グローバル企業の70%が何らかの形式でHCIを実行していると予測されています。2019年は30%未満でした。Nutanixは、ガートナーのHCIに関する「マジック・クアドラント」において3年連続してリーダーです。

この電子書籍がお役に立てば幸いです。
詳細については、Webサイトをご覧ください。
www.nutanix.com/manufacturing

または、www.nutanix.com/contact-us
までお問い合わせください。

www.nutanix.com
🐦 @nutanix